

生活科年間指導計画

第1学年

学習目標

- (1)自分と身近な人々及び地域の様々な場所、共物などのかかわりに関心を持ち、それらに愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、適切に行動できるようにする。
- (2)自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。
- (3)身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことや楽しかったことなどを言葉、絵、動作、劇化などにより表現できるようにする。

授業の工夫

生活科の学習は、体験活動などを通して、自分と地域の人々、社会及び自然との関わりに関心を持ち、自分とのかかわりが分かるような授業づくりを目指します。そのためには、一人一人の児童を的確に把握し、児童の持っているよさをひきだし、国語、音楽、図画工作などの他教科との関連を図りながら進めていこうと思います。

年間授業計画

月	単元名	時数	
4	いちねんせいになったよ みんななかよし なにがあるかな	9	<p>〔評価の観点〕</p> <p>【生活への関心・意欲・態度】 身近な人、社会、自然及び自分自身に関心を持ち、進んでそれらとかかわり、楽しく学習したり、意欲的に遊びや手伝いなどをしたりしようとする。</p> <p>【活動や体験についての思考・表現】 調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校や家庭などにおける自分の生活について、自分なりに考えたり、工夫したりしてそれをすなおに表現する。</p> <p>【身近な環境や自分についての気付き】 具体的な活動や体験をしながら、学校や家庭及び地域と生活、公共物の利用、身近な自然や動植物、自分の成長などの様子に気付いている。</p>
5	そだててみたいね さあたんけんだ ぐんぐんのびろ	11	
6	がっこうのまわりをさんぽしようよ あそびばへいこう なにをしてあそぼうかな	10	
7	なつがきたよ あつくなってきたね なつのとびら ぐんぐんのびろ	8	
9	ぐんぐんのびろ げんきにそだて だいすきだよ いえでこんなことをしたよ	9	
10	しごめいじんにになれるかな いえでもチャレンジ	10	
11	あきになったね なにをしてあそぼうかな あそぼう かざろう	12	
12	ふゆのとびら たのしみだね ふゆやすみ もうすぐ おしょうがつ	7	
1	わくわくふゆがやってきた きたかぜともだち むかしからのあそびをしよう	9	
2	たのしかったね！ねんかん おもいでがいっぱいできたよ	10	
3	あたらしい1ねんせいぐるよ さあ2ねんせいだ	7	
年間授業時数		102	

